

緑イ貝オイル・緑イ貝粉末



GlycOmega®



GlycOmega®Oil

緑イ貝とは：

緑イ貝（モエギイガイ）とはニュージーランドに生息する二枚貝でオメガ3脂肪酸、ムコ多糖のGAGs（グリコサミノグリカン）およびアミノ酸を豊富に含みます。日常的に滋養強壮を目的に緑イ貝を多く食するニュージーランド先住民のマオリ族には関節炎がほとんど見られないことから、痛みを和らげる民間薬として知られています。

緑イ貝は何世紀にも渡り人間の食生活に親しまれていますが、関節の潤滑油として働くグリコサミノグリカンが3.0～5.0%含まれることから関節炎の自然療法としての大きな可能性があることが判明しました。

以来、世界中で多くの研究が行われ緑イ貝および抽出物が従来の抗炎症薬と比較して関節炎の複数の症状を緩和するとことを示しています。

取扱規格：

製品名	剤型	特徴	オメガ3脂肪酸
GlycOmega® Oil	オイル	超臨界二酸化炭素抽出法	25%以上
GlycOmega®	粉末	フラッシュドライヤーによる熱処理	1.5%以上

学名：

Perna canaliculus

原産国：

ニュージーランド



Aroma社について：

1961年にニュージーランド、クライストチャーチにて清涼飲料および麦芽エキス業界向けの香料（アロマ）・フレーバーを製造する会社として設立されました。

創業以来AROMA社はNZの海洋原料抽出分野で業界をリードし続け、1980年に緑イ貝（モエギイガイ）の製造、抽出に成功、マルボロサウンドなど自社の60箇所以上の緑イ貝養殖場と専用船を5隻保有しています。

厳格に品質管理された緑イ貝を自社工場で加工しており、出発原料から製品化まで一括管理されたGlycOmega®粉末およびオイルはオメガ3脂肪酸を規格化しています。

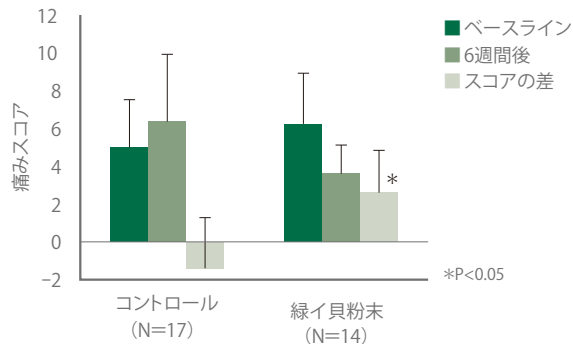
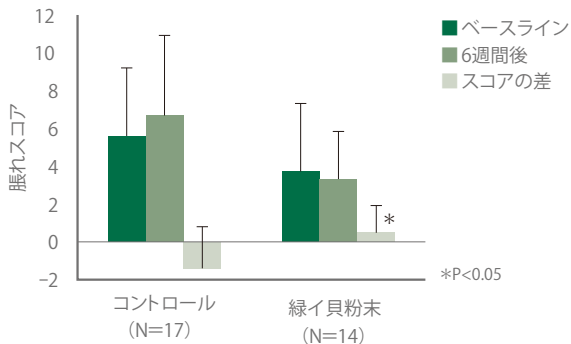


Aroma
NEW ZEALAND

緑イ貝粉末 一犬の関節炎を緩和：

被検体 混合犬種31頭（緑イ貝粉末 摂取群14頭、対照群17頭）
摂取方法 乾燥飼料に緑イ貝粉末を0.3%添加（対照群は乾燥飼料のみ）
摂取期間 6週間
測定項目 痛み (pain) 腫れ (swelling) 軋轢音 (crepitus) 可動域制限 (range of movement reduction) の各スコアを足し合
わせて、犬ごとの総スコアを算出
結果 ●総関節炎スコア：6週間後にテスト群で対照群より有意な改善 (P<0.05)
●個別指標：緑イ貝粉末摂取群は痛みと腫れにおいて有意に改善

Bui LM, Bierer TL. Influence of Green Lipped Mussels (Perna canaliculus) in Alleviating Signs of Arthritis in Dogs. Veterinary Therapeutics. 2001;2 (2) :101-111. PubMed PMID: 19753702



推奨摂取目安量：

緑イ貝オイル		
犬		50mg
猫		50mg
馬		600mg-1g
ヒト		100mg

緑イ貝粉末		
犬		小型犬10kgまで 200mg
		中型犬25kgまで 500mg
		大型犬44kgまで 1,000mg
		超大型犬45kgまで 2,000mg



猫		200mg
馬		5-6g
ヒト		1-1.5g



株式会社トレードピア
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町4階
電話 03-5542-2010 FAX 03-5542-2011
<https://tradepia.co.jp/>

免責事項
株式会社トレードピア(以下「弊社」といいます。))は、本サイトに掲載している全てのコンテンツ(以下「情報」といいます。))の作成及び管理には、万全の配慮をしておりますが、情報の正確性、有用性、確実性、安全性について保証するものではありません。本サイトの利用者(以下「利用者」といいます。))が情報を利用したことに関連して発生する全ての損害について、一切責任を負いません。弊社は、本サイト上での利用者への情報提供を保証するものではありません。利用者への事前通知なしに、本サイトに掲載する情報の一部又は全部を変更し、本サイトの運営を中断又は停止することがあります。本サイトに掲載される情報は、弊社及び第三者が有する著作権、特許権、商標権その他の権利(以下「権利」といいます。))により保護されています。情報について、その所有者の許可なく複製、転用等することは法律で禁止されています。利用者は、本サイト上のいかなる資料をも複製、公表、販売、頒布又は修正することを禁じられています。弊社は、弊社が販売する原材料を利用して製造された製品(以下「製品」といいます。))につき、その効能、効果及び機能性等について、何ら意見を表明するものではありません。製品の広告表示の内容についてはその内容を実質的に決定する者が、その責任において、関連法令を遵守して決定するものと、弊社は、本サイトの利用者が本サイトに掲載された情報を利用して広告表示の内容を決定した場合に生じる不利益について、何ら責任を負うものではありません。